

# 田園

ごあいさつ

名田島自治会連合会

会長 藤山 光美



この度は、図らずも名田島自治会連合会長に就任することになり、重責に身が引き締まる思いです。誠心誠意事に当る所存です。就任して約2ヶ月が経過しましたが、所感を述べ、ご挨拶に代えさせていただきます。

何事をするにも資源が必要です。資源には、ヒト・モノ・カネに加えて、それらに先立つ情報があります。情報化時代と言われる今日、特に情報は重要で、名田島自治会連合会では、情報連絡・調整を主な機能にできたらと思っています。

情報とは、その名が示しますように、情けの報せが元もとの起こりだと思いません。個人・生活情報です。だれだれさんが結婚するだとか、だれだれさん方に家が建つなど口コミが元になっているのではないかと思われま。これから発展して、スポーツや芸能などのニュース、天気予報、交通情報、社会情勢、経済情勢、更には学術情報などが発生してきました。昔は、これらの情報を井戸端会議、立て札、回覧板、瓦版などにより連絡や交換していましたが、名田島自治会連合会でもこれらの機能をそのまま生かし、調整も含めて、更に発展させたらと思っています。

具体的には、市・県・国などの行政機関からのお知らせ、各単位自治会に関する情報（各単位自治会ではどのような組織でどのような活動をしているかなど）、名田島自治会連合会（委員会、役員会、総会、陳情などの内容）、山口市自治会連合会、山口市南部地区連絡協議会、他地域自治会連合会や名田島各種団体などに関する情報の交換や連絡、及び各種組織レベル内・レベル間での調整などを適時・的確・円滑に行えたらと思っています。一方、単位自治会や各種団体からの情報をこまめに吸い上げ、それに基づいて、行政を始めとする各種機関への働きかけや陳情なども積極的に行っていきたいと思っています。

近い内に名田島地区地域づくり協議会が正式に発足の予定です。発足しますと、他の組織・団体も含めて、これらと、他の組織・協力が重要です。これに伴い、本連合会の役割、組織、機能、活動内容及びそれらを規定する規約や役員などにも変動が生じることが想定されます。総務部会、民生部会、土木部会、教育部会及び防災部会などの部会や副会長などの役員の見直しも必要になってくると思います。本連合会の主機能が前述のように情報連絡・調整ということになれば、情報の迅速・正確な記録が重要になりますので、新たな役員として、将来的には書記の新設なども考えなければならぬでしょう。また、国内外、各種機関・組織においてIT化が急速に進んでいます。名田島自治会連合会においても、IT化の波にそれほど乗り遅れないように、それへの対策を漸次進める必要があると思われま。

本連合会の当面の緊急かつ最大の課題は、上記地域づくり協議会の立ち上げです。協議会の設立につきましては、各種

団体の代表者からなる設立準備会が昨年立ち上げられ、十回程度の委員会が開かれ設立案が検討され、検討結果が昨年度末に皆様に報告されましたように、その構想がほぼ固まってきました。この案に基づき、なるべく早い時期に立ち上げられればと思っています。

ところで、われわれの生活は、階層構造から成っています。個人・家庭・集落・（団体）・名田島とつながり、さらに山口市・山口県・日本・世界へとつながります。このつながりを全うするためには、各段階において調和が必要です。調和は、情報によりもたらされます。情報の優劣が生活全般の質を決定するといっても過言ではありません。

民主主義の原理として、「個は全体のために、全体は個のために」と言われますが、前記つながりにおいて、先に挙げたところほどより基本的な生活だと思えます。全体を大事にする余り、個に迷惑がかかりしわ寄せが来て、生活の質が落ちることのないように気をつけなければいけないと思われま。個の利益に走るばかりでは問題がありますが、個があつてこそ全体ですし、全体があつてこそ個です。個と全体の調和のためには良質でスムーズな情報が必要不可欠です。全国的に高齢化が進む中、名田島地区は特にこの傾向が強いようです。人口のわりに各種団体の役員などの仕事が多く、個人や家庭生活の貴重な時間や労力の負担になりがちです。

このようなことがないように、新しく事を構えるようなことは控えめに、して、できることを着実に、しかし創造的にやっています。宜しくお引き直し頂き、ご指導・ご協力のほどお願い申し上げます。

民生部会

循環型社会と  
環境美化・食育

福永立美

民生部では「環境美化」「地産地消」に取り組んでまいりましたが、今年度は生活から出るゴミ・資源物の徹底「リサイクル」に取り組んでいきたいと思っております。

環境にやさしい循環型社会を目指す上で、分別のルールやマナーの厳守をお一人、お一人のゴミの分別への理解とご協力なしでは成り立ちません。資源ゴミが有効に再利用される為とゴミの減量化の為に、山口市リサイクル施設への視察研修会を計画しており、改めてご案内させていただきますので、参加をお願い致します。



だき、リサイクルへの意識を高めていきたいと思っております。

「ストップ・ザ・温暖化」温暖化による気象異変が環境、農作物に与える影響がより深刻です。

「みどりの名田島」を守る上でも今できることを今すぐする「環境・自然」を大切にしていくなめにも不法投棄への環境パトロールを強化し、循環型社会を子供達へと引き継いでいきたいものです。また、食育教育にも協力していきます。

土木部会

未決「要望事項」の  
早期着工への取り組み

岩本博

一 二十年度の活動実績

①新事業として「道路維持活動協働モデル事業交付金」について

名田島十三地区の市道管理区域」の明確化を図り、美化・維持管理を実施し、支援金として三万円宛各集落へ配分。

②市道関連建築物の榎野川堤防のり面の竹・木「伐採」を実施。

③榎野川河川公園の草刈り実施。

④土木に関する「要望事項」の行政への依頼

二 二十一年度活動計画

①未決「要望事項」の着工へ行政等様々なチャンネルを活用し、進展を図りたい。

イ、榎野川外堤防未整備区間（西開作下 約百メートル）  
ロ、榎野川内堤防の法面

教育部会

校舍改築事業促進と  
通学路の安全確保

岡本紀稔

田中敏昭前部会長の後任、岡本紀稔です。

変わらぬご支援をお願い致します。

教育部会は、継続している課題、校舍改築の促進と通学路防犯灯の増設があります。

小学校改築については、第二次耐震診断結果が、三月末には出されるとの引継がありました事から、四月三十日小学校教育振興会役員の方々と教育委員会を訪問致しました。

会見では、これまでの診断結果は、五月末に公表することとなりましたが、校舍改築計画については、国が耐震化を最優先課題としたことから、全国で耐震診断が実施されており、事業展開が遅れています。

診断結果が全部出揃うのは九月頃となり、その結果を検討して、十二月末までに状況を見極めて方向性を出し、年度末までには方針決定したいと

②今期の「要望事項」の実施へのサポート  
③ボランティア作業者「組織」づくり、地域通貨「ふしの」の利用検討

コンクリート張工  
八、幹線市道「昭和く新開作間（中川沿）」の整備促進

二、南若川堆積物・植物の撤去の実施

②各種団体（青少協・教育振興会等）草刈り等の協働支援、及び資材・機材の整備

③今期の「要望事項」の実施へのサポート

④ボランティア作業者「組織」づくり、地域通貨

「ふしの」の利用検討

自治会と部会の1年の1年



のことでした。

子供たちが、仮校舎で学んでいることから、一刻も早い事業促進と事業計画の進捗情報の速やかな伝達をお願いして参りました。

今後とも、校舎建替えに向け、継続して働きかけを行って参ります。ご支援をお願い致します。

通学路防犯灯の増設については、要望のありました十三箇所の増設工事が進められています。工事の進捗状況や増設された状態は確認していきますが、電柱を増設する箇所によっては、周辺の環境が変わることもあり、関係箇所の

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

最近、不審者や費銭泥棒などの情報が寄せられています。日常生活の中で、常に身の状況に関心を持つことが、状況の変化に敏感となり、不審に気付くのではないのでしょうか。

「みまもり隊」の事務局として、寄せられた情報を速やかにお伝えし、防犯の一助と致します。

今年から、平成二十三年開催の国体に向けての取り組みとして、競技会場を飾る花づくりの試みが始まります。市から委嘱された、花の苗をプラントナーで育成することです。開催時まで、全員参加で山口国体を盛り上げましょう。

**防災部会**

**災害時要援護者マニュアルづくりと避難訓練**

中村 芳男

自治会連合会の防災部会として、二年目に入りました。



名田島地区は、少子高齢化が進んでおり、今年度は、災害時要援護者のマニュアル作りをしたいと考えています。

六月に市役所の経済課より、制度等についての説明を聞くことにしています。

また、防災委員を中心に八月二十三日（日曜日）に、島上・下集落を対象として、避難訓練を実施したいと考えています。

最後に、関係機関のご指導、地区の皆様のご協力をお願いいたします。

**総務部会**

**本年度二つの取り組み**

山下 武彦

名田島自治会連合会の本年度主要事業のうち総務部会に関することは、

- ①「名田島地域づくり協議会」の発足に係ること。
- ②「おいでませ山口国体・山口大会花いっぱい運動」への取り組みです。

まず前者は、昨年七月に設けられた九名の団体代表で構成する「名田島地区地域づくり協議会設立準備会」が、本年二月に取りまとめた設立案（既に二月発行の「田園」に詳しく報告されております）

を充分吟味するとともに、なるべく早期に立ち上げられるように、役員一丸となって取り組んでまいります。次に後者については、当山

口南総合センターが、平成二十三年秋に開催される山口国体の成年女子バレーボールの会場になります。そこで、本年度から、三十九年にわたり山口国体推奨花（本年は、サル



ピア・ブルーサルピア・マリ（ゴールド）の種苗育成やプランターでの栽培管理など、本格的な実践活動が始まります。これについては、近日団体実行委員会の「名田島地区スケジュール」に基づき具体的な計画が示されることになっていきます。教育部会と共同で担当しますが、今後各集落の皆様にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。最後にりましたが、本年度から宮崎捷義前総務部会長に代わり山下武彦が引き継ぐことになりました。

皆様のご理解、ご指導をよろしくお願い致します。

## 平成21年度 名田島自治会連合会事業計画

### 活動方針

- 情報の連絡・調整を本連合会の主機能とする。
- 会の運営は、着実かつ創造的であることを旨とする。
- 計画の策定及びその実行は、衆議をもって決する。
- 名田島地区地域づくり協議会を速やかに立ち上げる。
- 会の実行部隊である各部会は、着実に継続的な活動を行う。

### 事業計画

- 総務部会 ・ 国体地元開催の受け入れ準備  
・ 広報の発行
- 民生部会 ・ 山口市南部開発構想への地元対応  
(協議会の設置)  
・ 地産地消の推進(地元行事への参加、第6次産業推進行事対応)
- 土木部会 ・ モデル事業実施(市道管理、草刈)  
・ 要望事項の調査
- 教育部会 ・ 名田島小学校改築対策  
・ 学童の安全対策
- 防災部会 ・ 防災訓練の実施  
・ 災害時要援護者対策

## 平成21年度 名田島自治会連合会予算書

### 〔収入の部〕

(単位：円)

	20年度予算	21年度予算	比較増減	摘 要
自治会費	623,400	621,200	△ 2,200	476世帯×1,200円 571,200円 法人10団体×5,000円 50,000円
補助金	2,007,000	2,653,000	646,000	活動支援交付金 1,000,000円 運営支援交付金 1,153,000円 市道清掃補助金 500,000円
雑収入	1,000	1,000	0	普通貯金利息
前年度繰越金	536,778	1,172,700	635,922	
合 計	<b>3,168,178</b>	<b>4,447,900</b>	<b>1,279,722</b>	

### 〔支出の部〕

(単位：円)

	20年度予算	21年度予算	比較増減	摘 要
会議費	400,000	400,000	0	会議運営費
負担金	50,000	50,000	0	市自治会・先進地研修費
事務費	700,000	950,000	250,000	事務局人件費・コピー代ほか
備品費	100,000	200,000	100,000	電話機・机ほか
交際費	50,000	50,000	0	
交通費	200,000	100,000	△100,000	
研修費	100,000	100,000	0	研修費(地域づくり)
総務部会費	150,000	500,000	350,000	会報(田園印刷代)・研修費
民生部会費	100,000	200,000	100,000	リサイクル施設の視察・ふるさとまつり協賛
土木部会費	100,000	1,000,000	900,000	榎野川土手整備
教育部会費	300,000	100,000	△200,000	通学路の草刈等
防災対策費	200,000	200,000	0	防災・避難訓練・マニュアル作成
予備費	718,178	624,900	△ 93,278	
合 計	<b>3,168,178</b>	<b>4,447,900</b>	<b>1,279,722</b>	

## 役員紹介

会 長	藤山 光美 (新聞作東自治委員)
副 会 長	岡本 紀稔 (向山下自治委員)
”	松永 君子 (婦人会会長)
会 計	末富 長治 (東開作自治委員)
監 事	中村 治美 (防犯対策協議会会長)
”	佐藤 勉 (消防後援会会長)

総務部会長	山下 武彦 (島下自治委員)	教育委員	宮崎 祥治 (向山中自治委員)
” 副部長	三浦 功次 (西開作上自治委員)	”	村田 努 (昭和西自治委員)
委 員	末富 長治 (東開作自治委員)	”	木村 恒之 (地域交流センター運営協議会会長)
”	松永 君子 (婦人会会長)	”	福永 光男 (体育協会会長)
”	浅原 利夫 (土地改良区理事長)	土木部会長	岩本 博 (新聞作西自治委員)
”	中村 治美 (防犯対策会長)	” 副部長	福田 啓亮 (西開作下自治委員)
民生部会長	福永 立美 (新聞作沖自治委員)	委 員	高橋 明德 (向山上自治委員)
” 副部長	末岡 光廣 (島上自治委員)	”	末永 林万 (消防分団長)
委 員	右田 和人 (昭和東自治委員)	”	生田 善光 (農業委員)
”	林 政雄 (社協会長)	”	佐藤 勉 (消防後援会会長)
”	河村 博次 (土地改良区)	防 災 部 会 長	中村 芳男 (青少年健全育成地区民会議会長)
”	藤津 純一 (JA名田島支所長)	” 副部長	佐藤 勉 (消防後援会会長)
”	石川 秋彦 (老人クラブ会長)	顧 問	大林 基宏 (前々会長)
教育部会長	岡本 紀稔 (向山下自治委員)	”	三輪 正明 (前会長)
” 副部長	中村 芳男 (青少年健全育成地区民会議会長)	参 与	田中 敏昭 (前自治会長)